

地域生活定着支援人材養成研修 中級職員研修

研修の概要・事前課題の説明

0

研修の概要

- 心残りがあるケースを振り返り、共有する

- よりよい支援をするために、これまでの支援を振り返り、支援のフェーズごとに、「対個人」、「対支援関係機関」に分けて、悩みや工夫していることを振り返り、共有する

- 研修が単発で終わらないように、研修と支援の現場が一連の流れとなるように、事前課題・事後課題を設ける

- 中級職員は、職場でもチームの要となる存在
研修の課題を通して、職場内のチームづくりの機会となるようにする

1

1

地域生活定着支援人材養成研修 中級職員研修

「個別援助技術」「官民協働・多機関連携による地域における支援ネットワークの構築等」

■事前課題の説明

- 1、心残りのあるケースを思い返して、事例をまとめる
- 2、これまでの支援を振り返ってみて、
 - ・支援フェーズごとの悩みと工夫を、各自が記載する
 - ・支援のフェーズごとの悩みと工夫を、職場のチームからも聞き取りをする

■注意点

- ・事前課題は事務局に事前に提出をしていただきます
- ・事前課題で記載したことは、研修当日にグループワークで使用しますので、発表ができるように準備をしておいてください

2

2

事前課題 1

■心残りがあるケースを振り返ってみる

(事例選定の視点)

- ・大きなショックを受けた事例や、もっとこうすればよかったと後悔している事例、あれでよかったのかとモヤモヤしている事例などを1つ挙げましょう
- ・記載いただく内容は次のスライドをご覧ください

※グループワークにて、選定したケースの説明をしていただきます

5～8分程度で他者に説明ができるように、準備をしておきましょう

3

3

心残りのあるケース

①事例の選定理由（5～6行程度）

②事例の概要

- ・基本情報（性別、年齢）
- ・疾病・診断名、既往歴など
- ・当時の身体的・機能的側面の状況、精神・心理的側面の状況・状態
- ・生活歴、職歴
- ・家族関係

③支援経過・検討事項

④考察（心残りだと感じる理由）

- ・自分がどのような気持ちになったのか（感情）
- ・どのように対応しようと考えたのか（思考）
- ・実際にどのように対応したのか（行動）
- ・それによって何が起こったのか（結果）

に分けて記載しましょう

※5～8分程度で他者に説明ができるように準備しておきましょう

※個人情報保護の観点から、事例を加工するなどの配慮・対応をし、個人が特定されないようにしてください

4

4

事前課題 2

■これまで皆さんが対応してきた個別ケースを振り返ってみましょう

※心残りのあるケースに限らない

■個別ケースの支援について、支援の流れを見てみたときに、次スライドのような支援のフェーズに分けられます

■各フェーズにおける悩みや工夫について、自身の支援を振り返って記載しましょう

■職場のチームにも支援の悩みや工夫について聞いて記載しましょう

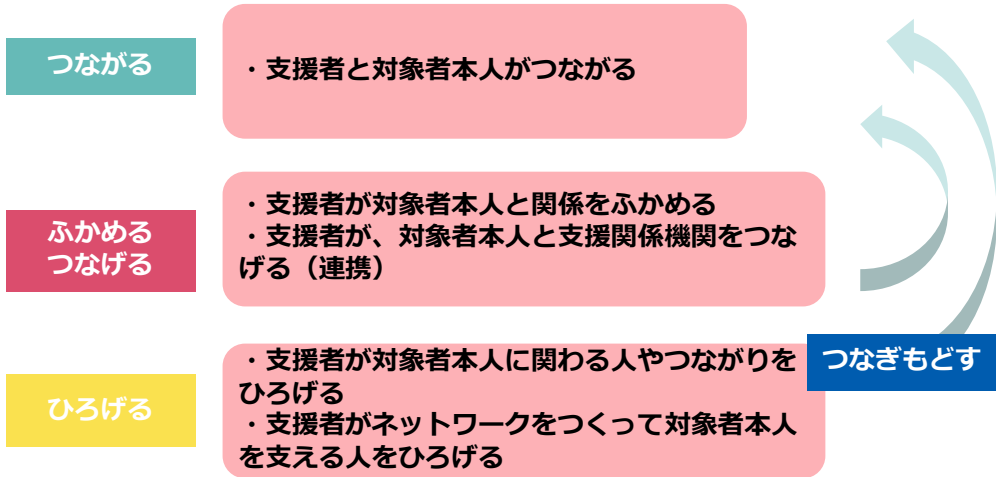
5

5

地域生活定着支援人材養成研修 中級職員研修

「個別援助技術」「官民協働・多機関連携による地域における支援ネットワークの構築等」

■人と人との「出会い」を、支援のフェーズごとに考えてみる



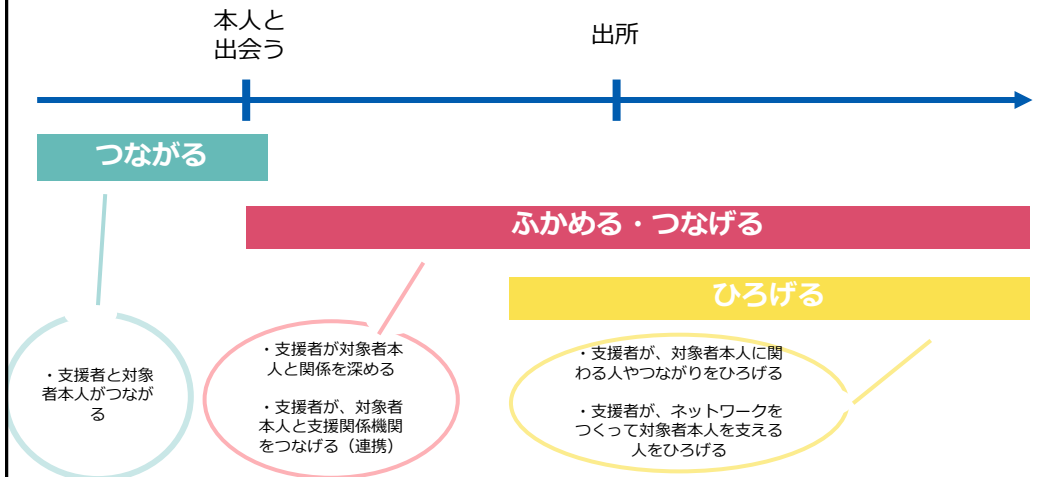
6

6

地域生活定着支援人材養成研修 中級職員研修

「個別援助技術」「官民協働・多機関連携による地域における支援ネットワークの構築等」

■人と人との「出会い」を、支援のフェーズごとに考えてみる



7

7

地域生活定着支援人材養成研修 中級職員研修

「個別援助技術」「官民協働・多機関連携による地域における支援ネットワークの構築等」

■今回は、刑務所出所者支援にフォーカスする

■定着のみなさんの場合は、

本人との出会いは、ほぼルートが限られていることが多い

よって、ふかめる、つなげる、ひろげるの3つのフェーズについて取り扱う

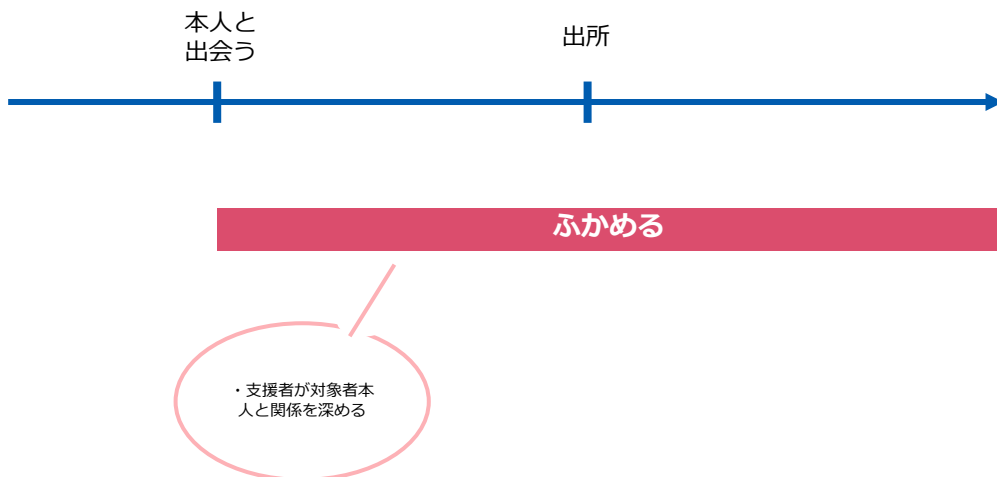
8

8

地域生活定着支援人材養成研修 中級職員研修

「個別援助技術」「官民協働・多機関連携による地域における支援ネットワークの構築等」

■人と人との「出会い」を、支援のフェーズごとに考えてみる



9

9

「ふかめる」場面		
	①悩み	②工夫
本人に対して	例 主訴がわかりにくい 本当の気持ちが分からない	例 話しやすい場や雰囲気の設定 ツールを使う
支援関係機関に対して	例 理解を得られない	例 日頃から関係を構築する

10

地域生活定着支援人材養成研修 中級職員研修
 「個別援助技術」「官民協働・多機関連携による地域における支援ネットワークの構築等」

■人と人との「出会い」を、支援のフェーズごとに考えてみる

本人と出会う

出所

つなげる

・支援者が、対象者本人と支援関係機関をつなげる(連携)

11

「つなげる」場面

	①悩み	②工夫
連携の場面	<p>例</p> <p>つないでも断られる</p> <p>理解を得られない</p>	<p>例</p> <p>日頃から話をする機会を設け関係構築をする</p>

12

12

地域生活定着支援人材養成研修 中級職員研修

「個別援助技術」「官民協働・多機関連携による地域における支援ネットワークの構築等」

■人と人との「出会い」を、支援のフェーズごとに考えてみる



ひろげる

- ・支援者が、対象者本人に関わる人やつながりをひろげる
- ・支援者が、ネットワークをつくって対象者本人を支える人をひろげる

13

13

「ひろげる」場面		
	①悩み	②工夫
本人に対して	例 本人の希望がない 本人が定着しない	例 本人の友達になる人を見つける 本人の興味のある場につなぐ
支援関係機関に対して	例 ネットワークづくりの方法がわからない	例 他のネットワークを活用させてもらう 仲間を見つける